

委員から提出された調査依頼について

今までの経緯

平成17年2月3日

谷委員から庶務へ以下の内容について調査依頼

「大和川の魚相の歴史的なデータに関する漁業組合等への聞き取り記録があれば、調べておいてもらえれば幸いです。」



平成17年2月23日

井上委員長から河川管理者へ以下に示す同種あるいは類似の資料提供の依頼

「大和川の魚相(アユを限定としたもの)の歴史的なデータに関する、漁協組合等への聞き取り記録」



平成17年5月31日

河川管理者から井上委員長へ「2月23日付けの資料提供の依頼」に対する回答

回答内容については 別紙 を参照

平成 17 年 2 月 23 日

国土交通省近畿地方整備局
大和川河川事務所長 元永 秀 殿

大和川流域委員会
委員長 井上 和



資料提供の依頼について

拝啓

時下、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、大和川流域委員会庶務へ委員の方から河川管理者に対する資料提供の要望がありました。お持ちの資料の中で同種あるいは類似の資料がございましたら、可能な範囲で結構ですので、提供していただきますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 大和川の魚相の歴史的なデータに関する、漁協組合等への聞き取り記録

以上



国近整大和環第2号

平成17年5月31日

大和川流域委員会
委員長 井上 和也 様

近畿地方整備局
大和川河川事務所長



資料提供の依頼について(回答)

平成17年2月23日付けで依頼されました件について、下記のとおり情報提供します。

記

1. 大和川の魚相の歴史的なデータに関する、漁協組合等への聞き取り記録についての回答 …… 別紙

以上

別紙

「大和川の魚相の歴史的なデータに関する漁協組合等への聞き取り記録について」の回答

流域委員会の討議で問題となった魚相はアユに関するものであったので、これについて回答します。

1. アユの天然遡上について

漁業関係者 に対する聞き取り調査 の結果は下記のとおりです。

- ・「アユについては、過去(20年前頃 : 昭和50年)には天然遡上が見られたが、近年はほとんどないと思われる。」

大和川水域河川漁業協同組合長

河川水辺の国勢調査(平成7年度調査)に付随して実施

なお、その他の生物調査では、アユに関する聞き取りを行っていません。

2. アユの放流について

大阪府及び奈良県の水産部局に確認したところ、アユの稚魚の放流に関して下記の回答を得ています。

(大阪府環境農林水産部水産課)

- ・「昭和39年からのアユ放流量は明らかであるが、それ以前についてはわからない。しかしながら、大阪府漁業史(大阪府漁業史編さん協議会)では、『昭和26年以降41年までの統計が明らかではないが(中略)漁業法に基づいて毎年増殖がおこなわれていた。』という記述がある。また、『昭和30年代に天然遡上の見られなくなったアユ』との記述がある。」

(奈良県農業水産振興課)

- ・「いつから放流していたかは不明である。」